工事店様へ

【必ず実施してください】



(メーカー管理用です。)

試運転が終わるまでこの紙を捨てないでください。

最低必要水圧 (19L/分流動時): O.O7MPa (標準止水栓)、O.O5MPa (低水圧止水栓)が必要です。

最低必要水圧を確保できないと吐水、止水不良のおそれがありますので注意してください。 最低必要水圧に満たない場合、低水圧用止水栓THF36R(別売品)とセットすると0.05MPa(19L/分流動時)以上であれば 設置可能になります。

注意1:洗面所や浴室などほかの水栓器具を同時に使用した時も、上記水圧と流量が必要です。

注意2:配管は呼び径13以上をご使用ください。(上記水圧と流量の確保のため)

1.商品設置前の水圧測定

①バケツによる簡易測定方法

10秒間水を入れて水量を計る



既設止水栓で、下表の水量があれば必要最低水圧は確保できています。

| 既設止水栓の種類 | 標準止水栓 | 低水圧用止水栓 |
|----------|-----------|---------|
| アングル形 | 4.5L以上 ※1 | 4.3L 以上 |
| ストレート形 | 4.0L以上 ※1 | 3.8L 以上 |

※1 上表の水量に足りなくても、アングル形で4.3L以上またはストレート形で3.8L以上 の水量があれば、低水圧用止水栓 THF36R(別売品)で設置可能になります。

②水圧測定専用治具による測定方法

HH15003 (別売品)を利用する。 (HH15003に止水栓は含まれておりません)

【既設の便器がフラッシュバルブ式の場合】 上記HH15003およびHH07112をご利用ください。

※品番は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめ ご了承ください。



2.商品設置後のフィルター清掃

フィルターの詰まりがあると吐水、止水不良のおそれがあります。

